

## 第97回 番組審議会 議事録

◆開催日時 2018年12月18日(火) 12:00～13:30

◆開催場所 (株)キャッチネットワーク 特別応接室

◆出席者

<委員>

碧南市:荒井 秋男委員長、岩月 秀子委員 刈谷市:柘植 文子委員、内藤 史成委員

安城市:中根 敬子委員

知立市:山中 邦康副委員長、村井 慶子委員

高浜市:山本 衣江委員、神谷 巧委員

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長 松永 光司、取締役 小森 浩司

局長 松本 勉稔、リーダー 勅使河原 正直

◆欠席者

<委員>

安城市:加藤 康彦委員

◆議事内容

議題1 番組審議

「RADIO GOOD TIME」についての意見交換

<局より委員へ>

ロックバンド SpecialThanks のヴォーカル・ギターを務めるMisaki がパーソナリティを務めます。ライブでは話さないプライベートな部分や曲づくりの裏側などをお届けするアーティスト番組です。Pitch エリア出身のアーティストで日本国内、アジア各地で活動するメロディック ポップ パンクバンドで、高校時代から各メジャーレコード会社の争奪戦が繰り広げられましたが、彼女自身は地元で就職の道を選びました。現在は音楽活動に専念していますが、彼女のスタンス、考え等も含めて深い部分までトークしています。

日本全国にファンがいるSpecialThanksのフロントを務めるだけあり、番組へのメッセージは、全国から届きます。

<委員からの意見>

- ・パーソナリティは甘い感じで、舌足らずだけど、声でなごませていると感じました。
- ・もうすこし曲があってもよかったと思いました。
- ・深夜帯なので、全体的にこの感じでも良いと感じました。ファンには心地よい時間だと思いました。
- ・聴取ターゲットには合致しているし、地元出身で地元局で放送しているのはとても良いと思います。
- ・トークで、何を話すのかを考えればもっと良くなるかもしれませんね。
- ・トーク中のBGMがちょっと聴き触りかもしれない。
- ・ロックが好きなので楽しく聴けました。しかし、トークが苦手なだけあって聴き難いかな。
- ・地元出身なので応援したい。
- ・しゃべり方がゆっくりすぎて大丈夫かと思ったけど、この時間ならいいのかと感じました。
- ・楽曲はものすごくいいので、CDも聞いてみたくなるようなバンドでした。

<局から>

本日の審議で番組の理解はいただけたと思います。今後、更に番組品質向上に努めてまいります。

議題2 その他について

特になし

事務局から

次回日程 2019年2月20日(水)12:00～13:30

意見交換番組:「 What's Up Radio 」

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上